

## 人間は言葉の動物

人間にとって「言葉」とはいったい何なのでしょう？すこし掘り下げて考えてみましょう。ギリシャの哲学者・アリストテレスは「人は言葉の動物である」と喝破しています。

新約聖書のヨハネ福音書第一章に「初めに言（ことば）があった。言は神と共にあった。言は神であった。この言は、初めに神と共にあった。万物は言によって成った。成ったもので言によらずに成ったものは何一つなかった」（新共同訳）と書かれています。

多くの人々が知るこの二つの文章は、人間にとって言葉が決定的に重要なものであることを語っています。遠くギリシャの都市国家時代やローマの時代に「コトバが神である・・・」「人間の人間たる所以はコトバにある・・・」と説かれていたのです。

### 言葉がなければ「想うこと」も出来ません

近代哲学の世界では言葉については殆ど触れられずにいたようです。デカルトは「我思う故に我あり」と有名な言葉を残していますが、では、何故に「想う」ことができるのでしょうか？もし、言葉がなければ「想うこと」も出来ないはずですが。

認識するすべての事象には名がついています。小は原子・素粒子の世界から大は宇宙・銀河系の星々に至るまで、人間が認識しているもので名が付いていないものは何一つありません。名＝言葉であり、その名の組み合わせによって、人は物事を識別し認識し思考し、欲望を膨らませ、想像し、意識し、そして人類の全ての文明文化を創造しているのです。

もし言葉が無ければデカルトのように「我思う」ことも出来ず。アリストテレスの指摘するように「人間は人間たる根拠を失う」ことになってしまうのです。言葉が無ければ人は犬や猫やサル同様に何一つ創造することが出来ない、ただの動物に過ぎない存在に陥ってしまうのです。

### パソコンに譬えると、脳はハード、言葉はソフト

地球上に生息するおびただしい種類の動植物の中で、唯一、言葉を有しているのは人間だけです。

ですから「人間」とは「人言」とも言えるのです。言葉の衣を着ているのが人間だとも言えるのです。

人類の生きる指針となってきた宗教・哲学・科学、さらにこれらをベース生まれ出た政治・経済・教育・文化・社会・その他の全ての学問は、言葉と文字によって成立しているのです。もし、言葉が無ければ、これら一切は存在しない。同時に人類の文化・文明は存在しないのです。人は意識も持てず、天地宇宙、森羅万象、神の存在すら認識することも不可能になってしまう筈です。

このようなことを言うと、「いや、人間は優れた脳を持っているので意識も創造する力もある・・・」と思う人もいるかもしれませんが、「脳」はパソコンに譬（たと）えると「ハード」であり、如何なる高性能のコンピューターでも「ソフト」が無ければ一切の機能も働きもしないのです。それと同様に、人は言葉が無ければ、本能のままに生きる犬や猫と同じように一切の精神的な活動は出来なくなるのです。

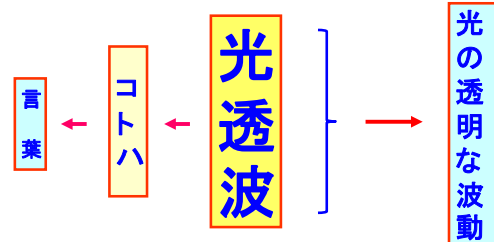
「言葉」「文字」について考えたことがありますか？



アリスト・テレス

人は言葉（ロゴス = Logos)の動物である。

人と動物との決定的な違いは言葉を持っているか否かの差です。

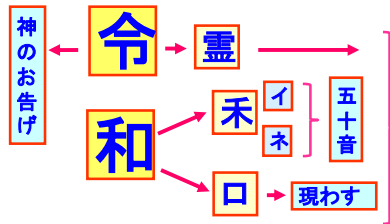


「光透波」とは、光の透明な波動。それは「コトバ」→「言葉」の究極のエネルギーと解せます。

ワンポイント  
字割

「コロナ」大いなる宇宙の意図 宿谷直晃著 ヒカルランドから全国有名書店で好評発売中

お近くの書店に無い時は書名・著書名でお取り寄せください。ネットでの購入も出来ます。



「令和」は、体主霊従から霊主体従の時代を迎え、五十音の音霊を現わして靈性に和してゆくようにとの、神のお告げと、読み解けます。

元素音・五十音を現わして  
靈性に和してゆくように

## 言葉の乱用・悪用で深刻な危機に立つ人類

このように考えますと、人類にとって言葉が根源的に最も重要なものであることに気づくはずですが、ところが今日に至るまで人類は言葉に関して極めて無頓着でした。そのために天地宇宙に直結する真理・天則につながる言葉の真意に気づかず、言葉を誤用し悪用して、様々の世の乱れを生み出し続けてきたのです。言葉の乱れが、心を乱し、波動を乱し、その積み重ねが現代の世界的危機と混乱を生み出しているのです。

深刻な地球環境の破壊、米中の世界覇権をめぐる抗争、原水爆の危機、コロナウイルスの蔓延、経済的破綻、食糧危機、その他、今日の世界人類的な危機と混乱の根源的な原因は、突き

詰めると言葉の真性に気づかずに乱用し悪用しているところに起因しているのです。

### 原点に帰ることで唯一、救いの道が

何事もニッチもサッチもゆかなくなったとき、原点に戻らなければ解決の道はつかめません。その原点とは人類の一切の文化・文明の大元である言葉なのです。すなわち言葉の乱れを正さなければならない時代を人類は迎えているのです。「靈性と和す」の意味を持つ「令和」の時代はまさに、その時代の到来を意味しているのです。

この時代の要請に応えるように、昔から言霊の幸はう国と言われてきた日本の国に生まれ出た文字の言霊学が光透波（コウトウハ＝コトハ）＝命波学なのです。

### 光透波とは宇宙の真理につながる哲理です

宇宙の真理、宇宙精神であり、大自然の基軸とも言えましょう。過去幾千年にわたり言葉や文字の奥に隠された神性・真実に誰も気が付かず、解くことが出来なかったのですが、光透波の祖・小田野早秧氏は啓示で「光透波」の文字を授かり、それにより相対性原理を超えた絶対性原理の謎を解明できる道を開かれたのでした。

従来のジャンルで言えば言霊に該当しますが、言霊ではありません。似て非なるものです。ご関心のある方、光透波を学びたい方は、本誌案内の各光透波セミナーへ、又は紹介の各書籍をご購読ください……。

光透波を学ぶ必読書。希望者は各連絡書へ



定価2500円

堀尾泉實 著

命波学基礎講座テキスト

堀尾泉實著 2500円



定価2000円

磯部賢一・宿谷直晃共著

光透波入門テキスト

磯部賢一・宿谷直晃共著 2000円

### ● Zoom光透波塾講座の予告

※すでに磯部賢一先生が実施され好評をえています「Zoom光透波講座」ですが、堀尾君子先生、宿谷直晃先生も近日開講する予定です。実施の日程が決まり次第、お知らせいたします。

# 11月 光透波セミナーのご案内

## ●「東京ワクワク光透波塾」 (第114回 光透波セミナー)

- 日 時 11月21日(土) PM1:30~PM4:45  
●場 所 神明いきいきプラザ 集会室D(4F) 東京都港区浜松町1-6-7  
●演 題 「光透波と字割の仕方」 JR浜松町(北口)地下鉄大門(B1)徒歩4分  
●講 師 宿谷直晃 ●参加費 3,000円

## ●名古屋 光透波講座

- 日 時 11月06日(金) AM11:30~PM2:30 基礎講座 第6回  
●日 時 11月11日(水) PM1:00~PM4:00 基礎講座 第7回  
●日 時 11月15日(日) PM1:30~PM4:30 和やか会  
●日 時 11月20日(金) AM10:30~PM1:00 和やか会  
●日 時 11月21日(土) PM1:00~PM4:00 基礎講座第2回、豊橋市教室  
●日 時 11月25日(水) PM1:00~PM4:00 基礎講座 第8回  
●場 所 実光透波スペース 名古屋市名東区香南1-103-8-201 ●参加費 各3,000円  
●講 師 堀尾君子 ※問合わせ先 堀尾君子 090-8499-5989

※命波学受講希望の方は、日時調整しますので、まずはお問合せください。

## ●光透波講演会

- 日 時 11月7日(土) AM10:00~PM0:00  
●演 題 「生命力UPの字割思考法」  
●場 所 イーブル名古屋 名古屋市中区大井町7-22 ●参加費 3,000円縁  
●講 師 磯部賢一 ※申し込み isoiso837@gmail.com 090-9199-0248

## ●光透波熟 講座

- 日 時 11月15日(日) PM2:00~PM4:00  
●演 題 「言葉と言霊と光透波」  
●場 所 光透波ハウス 名古屋市熱田区旗屋2-16-4 磯部宅 地下鉄神宮西駅④出口徒歩4分  
●講 師 磯部賢一 ●参加費 3,000円縁  
※申し込み isoiso837@gmail.com 090-9199-0248

## ●特別集中講座 in 沖縄

- 日 時 11月19日(木)、20日(金)、21日(土) AM10:00~PM6:00(休憩2回)  
●演 題 「光透波入門全コース、1章から10章」  
●場 所 Bija(ビージャ) 宜野湾市我如古3-5-26 (宜野湾市民図書館前)  
●講 師 磯部賢一 ●参加費 27,000円

※時間に縛られず楽しく行います。部分参加もOKです。(要予約)

※申し込み isoiso837@gmail.com 090-9199-0248

## ●光透波 zoom パーソナルレッスン

※申し込み isoiso837@gmail.com 090-9199-0248

「光の言葉で原点回帰 全ての人が救われる道」 宿谷直晃著 でくのぼう出版から発行

電話 0467-25-7707、お取り寄せください。ネットでの購読も出来ます。

定価 1400円 + 消費税

# 光透波への案内

万葉の昔から「言霊の幸はふ国」と語り継がれてきた日本の国に、人々の迷妄を醒ます言霊学・光透波（こうとうは）が出現しています。

## 「人間」=「にんげん」=「人言」

人は言葉で思い考え、そして相互に伝達し合って生きています。その言葉には波動がありエネルギーがあることをご存知ですか？言葉があるから人は識別し思考し意識を持つことができるのです。そして相互の意思伝達が取れるようになって、善きにつけ悪しきにつけ今日の高い文化・文明を築くことが出来るようになってきているのです。もし、言葉が無ければコミュニケーションが取れなくなり、人類文化は一朝にして雲散霧消してしまうことになるのです。

## 言葉の乱れが世の乱れの根本原因

このように人間にとって大切な言葉が、今の日本ほど乱れている時代は無いと思われまます。言葉を道具の一つのように錯覚し、人々の言葉には誠実さが失われ、ウソや誇張や批難中傷の暴言が氾濫しています。さらにマスメディアの謀略的な報道によって人々はマインドコントロールされています。加えて意味不明な外来語・カタカナ語が乱用され日本語本来の精神性と美しさが崩れ、同時に日本人の心が消えつつあります。

このような言葉の乱れは必然的に波動を乱し、人々の心を歪ませていることは明らかであります。言葉の乱れ→波動の乱れ→心の乱れ→世の乱れ、の図式が成り立つようです。

私達の先祖は、大和ことばを使い、心と言葉が一致した誠実な生き方を歩んでいました。言葉の奥に霊力=エネルギーがあることを知っていたからです。

現代人の多くはこの言葉の本質に気付かずに、自身の発する言葉や外から入ってくる乱れた言葉によって、知らず知らずのうちに誘導され、思考や意識を歪めてしまっているのです。

## 混迷の時代の救うキーワードは「言葉の浄化」

言葉の乱れを正すことは健全な思考・意識、そして幸せな生き方への道へと繋がってゆくのです。嘘・偽り・誇張・破壊的・暴力的な言葉にのめり込んでいたのでは、幸せと平和な世界は絶対に得られないと言えましょう。

光透波講座は日本の国に誕生した文字の言霊学を学ぶ集いであり、宇宙の真理につながる言葉の深遠さを学ぶ講座です。それとともに新時代の生き方=“光の言葉のエネルギーの活用法”を明らかにし、イキイキと幸せな人生を送る道標を掴んでいただく講座です。「言葉の奥に潜む真理」=「光の言葉」こそ「光のエネルギー」であり、積極的に活用することにより、明るい人生の道が開かれてゆくのです。

### 光透波の会

|         |  |   |
|---------|--|---|
| 実光透波研究会 | 名古屋市名東区香南1-103-8-201   | 堀尾 君子   |
| メールアドレス | <a href="mailto:s8910kimiko@yahoo.co.jp">s8910kimiko@yahoo.co.jp</a>   | 090-8499-5989   |
| 光透波塾    | 名古屋市熱田区旗屋2-16-4  | 磯部 賢一   |
| メールアドレス | <a href="mailto:isobekk50@yahoo.co.jp">isobekk50@yahoo.co.jp</a>       | 090-9199-0248   |
| 東京光透波の会 | 東京都品川区小山6-19-5   | 宿谷 直晃   |
| メールアドレス | <a href="mailto:syu98-8do8@mbr.nifty.com">syu98-8do8@mbr.nifty.com</a> | 090-2447-2037   |
| 事務局     | ホームページ   | <a href="http://kotohawanokai.web.fc2.com">http://kotohawanokai.web.fc2.com</a> |

「言霊<光透波>の世界」 ヒカルランドから発行 全国有名書店で発売中。

ネットでの購読も可です。言霊の民・日本人として必読の書です。是非、ご高覧ください。